（別紙３）

○事業所名	放課後等デイサービスひまわり袋井山梨校			
○保護者評価実施期間	2025年　12月15日	～	2026年　1月　9日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	32	（回答者数）	23
○従業者評価実施期間	2025年　12月15日	～	2026年　1月　9日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	11	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年　1月　13日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どもが安心感を持って通うことができている	・子どもの感情に寄り添うことを意識している	・支援内容の充実を図る ・安心感を与えられるような関わりができる職員の育成 ・子どもを的確にアセスメントし必要な支援を提供できる職員の育成
2	・送迎時や連絡帳等を通じて保護者とのこまめな情報共有を行い、家庭と事業所が連携した支援につなげている	・子どもの様子を事実に基づき丁寧に伝えることを意識している ・家庭での様子や保護者の想いにも耳を傾け、支援内容に反映できるよう職員間で情報共有を行う	・保護者との関わりを職員育成の視点で捉え、話の聞き方や受け止め方についての振り返りを行い、支援体制の充実を図る
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・個別の相談対応は行っているが、ペアレントトレーニング等の家族支援をプログラムとして実施する体制は整っていない	・職員の経験や専門性に差があることに加え、プログラム化に向けた時間や人員確保が難しい	・職員研修や支援の振り返りを通じて家族支援に関する理解を深め、ニーズに合わせた家族支援プログラムの導入を段階的に進めていく
2	・放課後児童クラブ等、地域の他の子どもと交流する機会を十分に設けることができていない	・子どもの特性や安全面への配慮を優先していること、また交流に向けた体制が十分に整っていない	・子どもの状況を踏まえつつ、地域の関係機関との連携を検討し、無理のない形で交流の機会を段階的に広げていく ・必要性を感じていない保護者もいるので、意向を尊重しながら地域交流を検討していく
3			